

## 製品紹介 New Products

# 5kW MF 送信機 JRS-853 5kW MF Transmitter JRS-853

### 1. 概要

JRS-853は、海岸局向けNAVTEX放送用に開発した5kW MF 送信機である。従来機JRS-500シリーズの後継機として新たにNAVTEX 変調器を内蔵し、LAN経由で受け取った電文文字列をNAVTEX形式に変換して放送することができる。また従来の音声回線モデムに加えてLAN経由でも遠隔制御・遠隔監視ができる。

### 2. 特長

- (1) NAVTEX機能、周波数に特化し、完全無調整化を実現。
- (2) NAVTEX 変調器の内蔵により外付けのNAVTEXモデム無しでPCと制御ソフトのみで簡単にNAVTEX放送が可能。
- (3) 市販19インチラックの採用によりコンパクト化と低価格化を実現。
- (4) ユニット構造により、各種出力に柔軟に対応可能。  
(5kW, 2.5kW, 1kW)
- (5) エキサイタにデジタル信号処理技術 (DSPやFPGA) を採用し、高品質で安定した送信が可能。
- (6) 空中線のインピーダンス変動に対して自動制御技術を採用し、安定した定格出力を送信可能。  
(VSWR>1.5では負荷条件により適宜自動出力低減。)
- (7) パワーアンプに当社独自のPTAM (Phase To Amplitude Modulation) 方式の採用と高信頼性のパワー-MOSFETをD級アンプに採用したことにより高効率、高信頼性、高耐久性を実現。



5kW MF 送信機 JRS-853  
5kW MF Transmitter JRS-853

### 3. 仕様

項目	仕様
送信周波数	424kHz~518kHzのうち2波 (国際放送/国内放送, 100Hzステップで設定可能)
電波型式	FSK (NAVTEX), CW
送信電力	5kW PEP
パワーリダクション	FULL/MED (40~60%) /LOW (20~30%)
周波数偏差	±10Hz以下
出力負荷 インピーダンス	50Ω, VSWR 3:1最大 VSWR>1.5では出力を低減

項目	仕様
不要発射レベル	PEPより-60dB以下
占有帯域幅	304Hz以下 (FSK 100ボー) 250Hz以下 (CW 50ボー)
電源	AC200~240V又はAC380~440V 3相 50/60Hz
消費電力	9.5kVA以下
周囲温度・湿度	0~50℃・40℃ 95%以下
外形寸法	570(W)×1,950(H)×810(D) mm 突起物含まず
質量	350kg以下
遠隔制御・監視	LAN/4Wire モデム/2Wire シリアル 設定にて選択可能
冷却方式	強制空冷

発売時期 2014年6月  
お問合せ先 ソリューション営業部  
海外営業グループ  
電話 03-6832-0981